

住所 坂井市春江町江留上大和4-8 TEL・FAX 51-0829
E-mail edomekami-cc@city.fukui-sakai.lg.jp



発行：江留上まちづくり協議会 総務広報部

フェイスブック 江留上コミュニティセンター で検索

江留上 誕生 1200年 ～住み始めて～

江留上まち協 今年のテーマは「温故知新」
1200年の歴史を生かしたまちづくりを目指します。

「江留上」は、今から1200年前（平安時代の823年）「江留中から農家10軒が出て集落をつくり、江留上と名付ける」と藤田貞亮が江戸時代後期に「江留中年代記」を改写した中に記載されています。明治初期にはまだ60軒ほどの集落でした。中頃になり「羽二重」織りの機業家が現れ、電気を動力とする力織機の導入で、織物工場で働く人が江留上に集まり始めます。人が増えたことで生活を支える商店も連なるひとつの町が出来上がりました。商店に集まる人の様子は毎日がお祭りのようだったと聞いています。春江町最初の郵便局、警察、消防署なども江留上に設置されました。昭和の初め、現在の中央区に「糸びす座」が出来、芝居や講談・浪花節公演はもちろん当時人気のだるま屋百貨店の少女歌劇も行われました。江留上の発展をけん引した織物工場は、戦後も福井震災などの困難を乗り越え「ガチャ万景気」で隆盛を極めます。昭和24年人口増加により江留上を大和、本町、緑、日の出、旭、中央、昭和に分割しました。昭和43年新町が、その後錦も分区分します。祭りの総踊りに欠かせない「都はるみ」が歌う「江留上（かみむら）音頭」が昭和58年に作られました。町中の至る所から聞こえた機織りの音は平成になると次第に消えていき、現在の静かな住宅街の姿になっています。



S30.12 八幡神社鳥居竣工記念

江留上まちづくり協議会総会

今年は37名が出席し、前年度の事業・収支決算報告なら
びに令和5年度の事業計画案(次頁掲載)・収支予算案・役員
改選案などが審議され、いずれも承認されました。



令和5年度 江留上まちづくり協議会 役員紹介 *敬称略			役 職		氏 名	地 区
			総務広報部長		山田 隆夫	新 町
役 職	氏 名	地 区	はつらつキッズ倶楽部部長		鈴木 英雄	本 町
会 長	澤田 三郎	昭 和	わくわくいきいき 倶楽部	わくわくしあわせ交流活動部長	北川 誠一	緑
副 会 長	渡邊 眞吾	中 央		高 齢 福 祉 活 動 部 長	嶋 和男	中 央
副 会 長	五十嵐 長	新 町	まちピカピカ倶楽部部長		南部 成男	旭
副 会 長	渡邊 祥成	旭	ほっと安心倶楽部部長		中山 晃廣	緑
事務局長	道岸 敏実	昭和	監 事		宮永 信一	大 和
会 計	長谷川 肇	昭和	監 事		久保 敏秀	昭 和



春江ちりめんの里保存活用

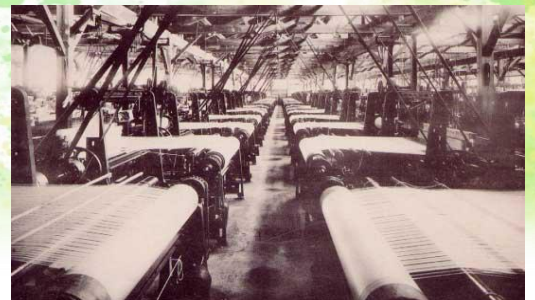
「まち」の歴史を知ることによって生まれる自分と「まち」の“つながり”

自分の住んでいる「まち」について、あなたはどのくらいご存知ですか？

歩き慣れた道、学校、よく行くスーパーなどは知っていても「まちの歴史」となると意外と知らないものです。昨年9月に発足した「春江ちりめんの里保存活用検討委員会」では、江留上旭区に現存する春江ちりめんの隆盛を象徴する「旧島崎家住宅離れ（昭和6年建築）」を保存しながら、隣接する母屋を江留上の歴史を伝える拠点として活用する構想を描いています。

地域の歴史を知ることの面白さは、知っていくにつれ、住んでいる町の新たな一面を知ることができ、愛着が生まれることです。学校で教わった日本史・世界史と違い、自分のルーツを探ることに似た面白さがあります。検討委員会と共にまち協としても、江留上地区の人々に、まず旧島崎家離れの存在を知ってもらい、当時の写真や、生活用品、絹織物関係備品などの資料を通して、江留上の歴史、春江ちりめんとともに逞しく生きた先人たちの足跡を後世に伝えるため、取り組んでいきたいと考えています。

これから、随時、活動内容をご案内してまいりますので、多くの皆様からの情報提供など、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



力織機 (明治後期)